

「仕事の関係で職人さんや従業員が必要なんだが…」そんな要望に応えるため建設山口では、求人情報を本部を通じて、県下各支部に連絡しています。手続きは、指定の「建設山口求人票」を本部に提出してください。本部から県下各支部に送付します。くわしくは組合事務所まで。

求人情報のご利用を

やまぐち
<http://www.kensetsu-yamaguchi.com> info@kensetsu-yamaguchi.com

建設山口
 (山口県建設労働組合)
 〒753-0815 山口市維新公園2-1-10
 電話 083-925-2277
 編集発行 熊谷 龍 夫
 定価 20円

ものをつくる喜び

未来を担う子供たちへ

in山口ゆめ花博



楽しみながらも真剣に取り組む子供たち。指導員たちも笑顔で対応。

第35回全国都市緑化やまぐちフェア
山口ゆめ花博

平成30年は、明治150年を迎える年で、あることから山口県が明治維新に重要な役割を果たしたことを振り返り、山口から

ら開花する、未来への種まき。150年を振り返り、次の150年につなぐ「ゆめ花博」をテーマに山口から博



大盛況で順番待ちの長蛇の列

建設山口技能士会として、毎年参加している「ものづくり体験フェア」が9月17日、山口市阿知須のきらら博記念公園多目的ドームで開催されました。今年9月からは「山口ゆめ花博」の「やまぐち産業維新展」に出展する形で実施されました。事前に協議を重ね、親子木工教室を実施することを確認。ミニニス・プランター・本立の3種類を合計100セット準備。今回は本部技術対策担当役員と近隣支部から指導員に参加していただき、指導にあたりました。開場前から順番待ちの列が出来るなど大変好評で、開始から1時間も経たず用意した100セットの整理券を配り終えました。初めて大工道具を手にするお子さんも多く最初は慣れない手つきでしたが、徐々に慣れて上手に木を打つ姿も見られました。また、参加されたお子さんからは、「大変だったけど、大工さんが優しく教えてくれたから良かった」「きれいに作ることができてうれしかった」との声も聞かれました。指導員・参加者双方が楽しみながらの体験フェアとなりました。「ものをつくる喜び」「木の良さ」を子どもたちに伝えるこの取組は、今後も継続して取り組みたいと考えています。

今年山口ゆめ花博が山口市阿知須のきらら博記念公園で開催されていることもあり、吉南支部の引き受けで10月7日に青年部ファミリー交流集会を開催しました。参加者は大人41人、子供44人の合計85人と近年では一番多い参加人数となりました。この日はブルーイン



昼食はバーベキューで交流(ゆめ花博)

の接近で開催が危ぶまれましたが予定より早く過ぎ去り、当日は台風一過の晴天で開催することができました。

パルスの展示飛行もあり会場は大混雑。そんな中、昼食会場のきららビーチハウスに集合し、田中青年部長と吉南支部の山田支部長(本部組織部長)のあいさつと、バーベキューを楽しみました。参加した子供たちにはお菓子の詰合せを、奥様方には日用品のプレゼントもあり、和やかなひと時を過ごしました。昼食終了後は、この日大きな盛り上がりを見せた、ブルーインパルスの展示飛行を家族で観覧。大人も子供も楽しめたファミリー交流集会になりました。

晴天一過の台風
楽しめた
 ブルーインパルス展示飛行も
 ファミリー交流

新年号の原稿募集



組合では出来る限り組合員の皆さんの声を紙面に反映させていきたいと思っております。次号は新年号となりますので、次の要領で原稿を募集いたします。みなさん、どしどし所属支部を通して、原稿をお送りいただけます。よろしくお願いいたします。掲載内容
 ①我が家、私の自慢話
 ②我が家、私の正月の過ごし方
 ③年おとこ、年おんな(新年の抱負)
 ④我が家、私の健康法
 ⑤写真、絵画、短歌など新年にふさわしいもの
 ◇字数 400字
 ◇締切 12月1日必着

国民年金基金に加入しましょう

御存知のようにサラリーマンの方は厚生年金という二階建て部分の年金があります。自営業者の方は一階部分の国民年金(基礎年金)しかありません。しかし、国民年金に加入していれば、国民年金基金という二階建て部分の年金に加入することができます。国民年金基金は、掛金が割安で年金額が保障されている厚生労働省認可の公的制度です。安心して加入することができます。

▼平成26年4月から予定利率が1.5%に引き下げられました。他の金融商品と比較しても非常に有利です。また掛け捨てになりませんが、受け取る年金は、公的年金等控除が適用され、掛金が全額社会保険料控除の対象になり節税できます。

▼それから、国民年金基金には個人年金がありません。掛金は年齢が若い程安く納めていますし、積立額も多くなり、加入希望の方はできるだけ早く加入しましょう。

各支部学習会

社保未加入対策を 賃金引き上げ運動へ

現在、国の直轄工事では社会保険未加入労働者の現場入場禁止等のペナルティーが課せられます。この措置は地方の公共工事、民間工事も広がっており、今後はこれまで以上に現場での確認が強まるのが予想されます。適正な社会保険加入を進めていく上で、標準見積書を活用し法定福利費の請求等の賃金を引き上げていく運動も重要になります。こうした現状を踏まえ、学習会を開催しました。



全建総連より田口書記次長を講師に迎えて

9月27日午前10時、17支部125人の参加のもと、ホテルかめ福を会場に開催された「建設山口各支部学習会」。

午前は全建総連田口書記次長から「社会保険未加入対策の対応と賃金引き上げに向けた運動について」また今後重要な取組となる「建設キャリアアップシステムの対応について」と題した講演を受けました。

建設業の社会保険未加入対策については、社会保険を適用していくことで将来の担い手確保や法定福利費の確保、賃金・単価引き上げを勝ち取る運動につなげていく必要について、また、建設キャリアアップシステムについては、実施開始が平成31年の4月に延期されたことや建設従事者特に一人親方の就業履歴の証明等になることなどを説明されました。

午後からは、建設山口の社会保険未加入対策に関する主な取組と県内の現状について小林書記長から説明があり、その後、支部からそれぞれ主な報告がありました。支部窓口での具体的な対応に関する内容の報告があり、今後の窓口対応に活かせる学習会になりました。

中国地協代表16名

整備局へ5項目を要請 賃金・労働条件の改善を求める



建設山口からは5人が参加

全建総連・中国地方協議会は、10月9日に国土交通省中国整備局交渉を実施しました。

交渉は15時45分から30分から、広島建労会館で全建総連（石田主任書記）と中国地方・5県連・組合の代表16名で打ち合わせを行い、要請事項の確認・意思統一を図りました。

行なわれ、整備局側からは、河合高志・総務部契約課長をはじめ9人が対応しました。

はじめに全建総連木下副中央執行委員長があいさつし、要請書を手渡しました。

要請項目は大きくわけて5項目。まず「賃金引き上げ」については、平成30年2月に公表した「6年連続引き上げ」に関するもの、現場に行き渡っていない状況を引き継ぎ、今年度も上表のとおりに開催します。

訴え、確実に労働単価が支払われるよう、一層の施策を求めました。局側は「10月から12月に掛けて施工体制調査をするので、実態をみていきたい」と回答。

また、「建設業の持続的な発展に必要な人材確保の推進」「働き方改革（週休2日制）の実施に伴う契約上の配慮」「建設業退職金共済制度（建退共）の周知と普及の徹底」等も併せて要請しました。

全建総連・定期大会 青木保さん功労者表彰



メインスローガンに「組織拡大・強化」を掲げ、全建総連第59回定期大会が10月17～19日、岐阜県岐阜市で開催され、全国53県連・組合から1295人が参加しました。

建設山口からは吉村執行委員長ほか22人が参加し、第59期の運動方針・予算を大きな拍手で決定。小野田支部の青木保さん（本部副執行委員長）が功労者表彰を受賞しました（詳細は次号に掲載）。

全国青年技能競技大会

来年へ向けて 貴重な経験を積む

全建総連第34回全国青年技能競技大会が9月15～17日の3日間、茨城県ひたちなか市「ひたちなか市総合運動公園総合体育館」で開催され、全国から30人が参加しました。

建設山口からは県大望みでした。

建設山口からは県大望みでした。3人は全力を尽くして作業を進めました。惜しくも入賞には届きませんでしたが、全国の仲間と技を競い合っ、来年に向けて貴重な経験を積むことができました。

所得計算書学習会日程

日程	時間・場所	対象支部
12月2日(日)	13:00～16:00	全支部
	下関リサイクルプラザ	
12月4日(火)	13:00～16:00	全支部
	中国労金下松支店	
12月7日(金)	13:00～16:00	全支部
	建設山口本部会館	

確定申告学習会日程

日程	時間・場所	対象支部
1月21日(月)	13:00～16:00	全支部
	中国労金下松支店	
1月25日(金)	13:00～16:00	全支部
	建設山口本部会館	
1月27日(日)	13:00～16:00	全支部
	下関リサイクルプラザ	

上記各学習会を開催します —申し込み込みは各支部まで—

11月となり、確定申告の時期が近づいてきました。税制は毎年のように変わり、誤った思い込みで申告をしてしまうと、無駄な税額を納付することにも繋がります。

正確な確定申告をするためには、正確な記帳が必要です。平成26年1月から全ての事業者が記帳及び所得計算書学習会



本部・支部役員が代表して

県下税務署へ要望申し入れ

入れを行いました。例年どおり、建設山口本部の税金担当役員と各税務署管内の該当支部の代表で、3日間、延べ28人が参加しました。

10月9・10・11日の3日間、県下11の税務署に對して、要望申し入れを行いました。

「国の方針としては経費節減の為に国税庁のホームページにある申告書作成コーナーやe-TAXの活用を希望したい」との要望がありました。

その他、適格請求書保存方式がこのままの形で導入されると、零細企業が取引から排除されてしまう。そのようにならないような方式を考えて欲しいとの要望を伝えました。

現在では伊吹山は登山の対象にならないスカイラインで9

薬草の宝庫 伊吹山 (滋賀県米原市)

久光 義秋 (光・大工68)

登山靴 22

合目まで車で行けば山頂まで気軽に行ける。踵の高い靴の観光客も見かけた。しかし、日本百名山の山は昔から百人一首でも歌われ、薬草の山と知られる有名な山だ。

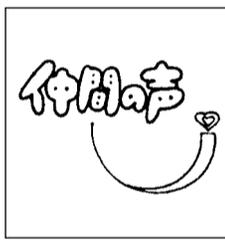


友人と伊吹山山頂にて

私たちがこの山を訪れたのは1986年5月の連休である。友人夫妻と4合目で野営し、翌朝山頂を目指した。5月の初旬はまだ朝方は冷え込む。伊吹山は標高は低いが豪雪の山として記録に残っている。本州の一番狭い地域で、風の通り道は冬には短時間で積雪量があり、遭難者が出た歴史もある。

吹山は標高は低いが豪雪の山として記録に残っている。本州の一番狭い地域で、風の通り道は冬には短時間で積雪量があり、遭難者が出た歴史もある。朝の登山道は夜露で濡れ、雨具のズボンと靴にはスパッツが必要だ。モグサとなるヨモギは多く、フウロ草やオタカラコウなど植物の種類が多さに頷く。イブキジャコウソウなどはこの山の名前がついている。2時間登れば山頂がガスの中から見えてきた。山頂には祠や三角点、標識が立ち並んで、我々のような重いザックを背負っている登山者や軽装でカメラだけ手に持っている観光客のギャップに苦笑い。下山路も同じコースを歩き、ガスも消え去り、花々を楽しみながら下る。

家族で花博へ想像以上の大渋滞 宇部 竹村 栄子 (主婦) 花博に行くときましが来るので、家族で花博に。渋滞は予想していましたが、想像以上。開園以来、最高の人手だったらしく、疲れまじりでも、ブルーインパルスはかつこよかったです。



お気に入りの場所 つい長居してしまう 下松 坂本 颯雅 (学生) お気に入りの場所は図書館。本屋で目に留めないような雑誌でも、並べてあるとつい手に取って、長居してしまいます。

支部	平成30年9月末建設山口組合員数	4月からの増減数
阿東	70	0
岩国	1,768	20
宇部	1,658	-1
小野田	572	0
吉南	1,022	15
下松	1,182	37
熊毛南	252	-3
下関	1,211	-15
徳山	759	-3
豊浦	179	1
長門	186	3
萩	199	-4
光	241	-1
防府	947	-5
美祢	168	-4
山口	1,104	15
柳井	449	8
計	11,967人	63

建設山口の組合員数は9月末現在で、表のとおり1万1967人となりました。今年度に入り加入者は591人、脱退者は528人で現在まで63人の増加となっております。月別にみると4月を除く全ての月で増加となっております。組織が拡大すれば、私たちの諸要求実現に種々共済制度等を伝え、

未加入者に声をかけを

一人でも多くの仲間を組合に迎え入れましょう。建設現場にて、コンクリートの壁にインパクトドライバーを用いて穴を開けようとしていたところ、手袋をはめた手がインパクトドライバーのドリルに巻き込まれそうになった。

ヒヤリ・ハット事例

インパクトドライバーを使用中、手袋をはめた手がドリルに巻き込まれそうになった

業種 建設業

作業の種類 壁の穴開け

ヒヤリ・ハットの状況 建設現場にて、コンクリートの壁にインパクトドライバーを用いて穴を開けようとしていたところ、手袋をはめた手がインパクトドライバーのドリルに巻き込まれそうになった。

原因 インパクトドライバーの回転部に手を近づけてしまったこと。また、手袋を使用していたこと。

対策 インパクトドライバー等の電動工具（電動ドリル、電動のこぎり、ディスクグラインダー、電動かんな等）の使用中は、絶対に回転部に手足や身体を近づけないこと。また、回転するインパクトドライバーのビット（軸）に手が巻き込まれるおそれがあるため、手袋は着用しないこと（手袋の素材や、指の先端部分のだぶつく部分がインパクトドライバーのビットに巻き込まれてしまうおそれがある）。

平成31年度 訓練生募集中 訓練校で学ぼう

建設山口が山口県の認可を受けて設置している「山口建設高等職業訓練校」では、「木造建築科」の平成31年度訓練生を募集中です。組合の運営する訓練校の詳細は次の通りです。

- ◆授業/毎週1回・8時30分から17時
- ◆訓練期間/2年間
- ◆募集対象/建設(大工)

2級および木造建築士受験の実務経験短縮 ③授業料、教科書、教材費無料 ④交通費の一部、昼食支給(組合員が対象)

◆締め切り/3月中旬 ◆申込/建設山口本部 または、各支部に入校申込書があります。

授業の中で、建築士受験に向けた対策や、技能士の実技試験課題にも取り組みますので、資格習得を目指す若い大工さん、入校をお待ちしています。

◆特典 ①2年間の訓練を修了し、技能照査に合格した者は、2級技能検定(建築大工)の学科試験の免除 ②



実技授業の様子

◆訓練科目/建築概論、建築生産概論、建築計画、建築構造、建築設備画、建築法規、施工法、工作法、規矩術、施工法、安全衛生、測量、法規仕様及び積算、建築製図、材料、基本実技など

◆特典 ①2年間の訓練を修了し、技能照査に合格した者は、2級技能検定(建築大工)の学科試験の免除 ②



活発な意見交換がされた分散会

「面白くて為になる山口弁よもやま話」と題した講演を防府市立図書館長の森川信夫氏から受けました。森川氏の実体験を交えながらお話を聞き、山口弁は英語の発音と似ている点や山口の人が方言として認識していない事例を紹介し、笑いの絶えない講演となりました。

続いて、「講演の内容について」と「自由討論(仲間を増やすための工夫について)」のテーマで分散会を実施。「主婦の横のつながりで組織を増やせることもある」等活発な意見交換を行いました。

翌日は分散会報告を行い、若い仲間をどうやって増やしたかなど、昨日に続いて熱心に議論が交わされました。また、野外研修として、山口ゆめ花博の散策。好天にも恵まれ、気持ちの良い時間を過ごしました。

主婦の会 交流学習会

主婦の力で 組織拡大に協力

10月1、2日、第31回主婦の会県内交流学習会を山口市の「宇部72アジススパホテル」を会場に9支部33人の参加者で開催しました。

